

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果

埼玉県保健医療部保健医療政策課

平成29年度

- 平成29年7月 委託業者の公募・業者決定（みずほ情報総研）
- 平成29年8月～10月 データ分析方針の検討
- 平成29年11月 「埼玉県地域医療構想推進会議」での分析方針説明・意見聴取
- 平成30年2月 「埼玉県地域医療構想推進会議」での分析結果中間報告・意見聴取

平成30年度

- 平成30年4月 「埼玉県地域医療構想推進会議」での分析結果報告・意見聴取
- 平成30年5月 厚労省主催「地域医療構想に関するワーキンググループ」で事例発表
- 平成30年6月 厚労省主催「都道府県医療政策研修」で事例発表
- 平成30年8月 「地域医療構想調整会議の活性化のための地域の実情に応じた定量的な基準の導入について」通知

埼玉県病床機能報告定量基準分析の枠組み

- 「ICU→高度急性期」「回復期リハ病棟→回復期」「療養病棟→慢性期」など、**どの医療機能と見なすが明らかな入院料の病棟**は、当該医療機能として扱う。
- 特定の医療機能と結びついていない**一般病棟・有床診療所の一般病床・地域包括ケア病棟（周産期・小児以外）**を対象に、具体的な機能の内容に応じて客観的に設定した**区分線1・区分線2**によって、高度急性期/急性期/回復期を区分する。
- 特殊性の強い周産期・小児・緩和ケアは切り分けて考える。

4 機能	大区分						
	主に成人			周産期	小児	緩和ケア	
高度急性期	救命救急 ICU SCU HCU				MFICU NICU GCU	PICU 小児入院医療 管理料1	
急性期					産科の一般病棟 産科の有床診療所	小児入院医療管理料2,3 小児科の一般病棟7:1	緩和ケア病棟 (放射線治療あり)
回復期	回復期 リハビリ病棟			小児入院医療管理料4,5 小児科の一般病棟7:1以外 小児科の有床診療所			
慢性期	療養病棟 特殊疾患病棟 障害者施設等				緩和ケア病棟 (放射線治療なし)		

切り分け

具体的な機能に応じて区分線を引く

機能区分基準の考え方

- ① 病床機能報告のうち、主に「具体的な医療の内容に関する項目」のデータの中から、外科的治療・内科的治療・全身管理等の幅広い診療内容を加味して基準を構成。
- ② 区分線 1 のしきい値は、救命救急入院料やICUの大半が、高度急性期に区分される程度とする。
- ③ 区分線 2 のしきい値は、一般病棟 7 : 1 の大半が、高度急性期・急性期に区分される程度とする。
- ④ 区分線 1・2 を設定した結果、高度急性期・急性期・回復期の 1 日あたり入院患者数が、「埼玉県地域医療構想における現在（2013年）の需要推計」との間に大きな齟齬がないか確認する。

ただし、実際には各病棟にはさまざまな病期の患者が混在する中で、病棟単位での集計結果に応じて区分するため、ある病棟が、わずかな機能の差によって、「急性期の病棟」に区分されたり「回復期の病棟」に区分されたりし、それに応じて「急性期の病棟の病床数」も大きく変わる。

区分線には「絶対の閾値」があるわけではなく、ある程度の幅をもたせて考えることが必要。

○救命救急やICU等において、特に多く提供されている医療

- A : 【手術】全身麻酔下手術
- B : 【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- C : 【がん】悪性腫瘍手術
- D : 【脳卒中】超急性期脳卒中加算
- E : 【脳卒中】脳血管内手術
- F : 【心血管疾患】経皮的冠動脈形成術
- G : 【救急】救急搬送診療料
- H : 【救急】救急医療に係る諸項目（☆）
- I : 【救急】重症患者への対応に係る諸項目（☆）
- J : 【全身管理】全身管理への対応に係る諸項目（☆）

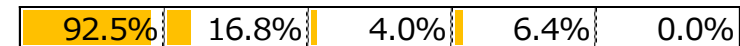
☆…病床機能報告のデータ項目のうち、救命救急やICU等で算定が集中しているものに限定。

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数を指標に用い、しきい値を設定。

区分線1で高度急性期に分類される病棟の割合（平成29年度報告）

区分線1で高度急性期に分類する要件			しきい値		該当する病棟の割合（選択都道府県）				
			稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合	救命・ICU・SCU	一般病棟7:1（※）	一般病棟7:1以外（※）	有床診の一般病床（※）	地域包括ケア病棟
手術	A	全身麻酔下手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上	42.5%	1.9%	0.5%	2.2%	0.0%
	B	胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	21.8%	3.0%	0.0%	0.0%	0.0%
がん	C	悪性腫瘍手術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	25.3%	2.7%	0.5%	0.0%	0.0%
脳卒中	D	超急性期脳卒中加算	あり	あり	16.1%	0.8%	0.0%	0.0%	算定不可
	E	脳血管内手術	あり	あり	21.8%	1.4%	0.5%	0.0%	0.0%
心血管疾患	F	経皮的冠動脈形成術	0.5回/月・床以上	20回/月以上	25.3%	1.6%	1.0%	0.0%	0.0%
救急	G	救急搬送診療料	あり	あり	11.5%	0.8%	0.0%	0.0%	算定不可
	H	救急医療に係る諸項目（下記の合計）	0.2回/月・床以上	8回/月以上	64.4%	3.0%	1.0%	5.4%	0.0%
		<ul style="list-style-type: none"> ・救命のための気管内挿管 ・体表面・食道ペースティング法 ・非開胸的心マッサージ ・カウンターショック ・心膜穿刺 ・食道圧迫止血チューブ挿入法 							
I	重症患者への対応に係る諸項目（下記の合計）	0.2回/月・床以上	8回/月以上	48.3%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	
全身管理	J	全身管理への対応に係る諸項目（下記の合計）	8.0回/月・床以上	320回/月以上	43.7%	1.4%	0.5%	0.0%	0.0%
		<ul style="list-style-type: none"> ・観血的動脈圧測定(1時間超) ・ドレーン法 ・胸腔穿刺 ・人工呼吸(5時間超) 							
上記A～Jのうち1つ以上を満たす					89.7%	14.2%	4.2%	7.6%	0.0%

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。



（参考）平成28年度該当病床割合

急性期・回復期の区分（区分線2）の指標

○一般病棟7：1において多く提供されている医療

- K：【手術】手術
- L：【手術】胸腔鏡・腹腔鏡下手術
- M：【がん】放射線治療
- N：【がん】化学療法
- O：【救急】救急搬送による予定外の入院

○一般病棟や地域包括ケア病棟で共通して用いられている指標

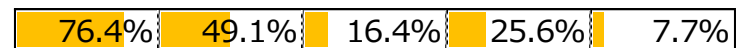
- P：【重症度、医療・看護必要度】
基準（「A得点2点以上かつB得点3点以上」「A得点3点以上」「C得点1点以上」）を満たす患者割合

→これらの医療内容に関する稼働病床数当たりの算定回数等を指標に用い、しきい値を設定。

区分線2で急性期に分類される病棟の割合（平成29年度報告）

区分線2で急性期に分類する要件			しきい値		該当する病棟の割合（選択都道府県）				
			稼働病床1床当たりの月間の回数	40床の病棟に換算した場合	一般病棟 7:1 (※)	一般病棟 10:1 (※)	その他 一般病棟 (※)	有床診の 一般病床 (※)	地域包括 ケア病棟
手術	K	手術	2.0回/月・床以上	80回/月以上	8.5%	5.7%	2.9%	19.6%	0.0%
	L	胸腔鏡・腹腔鏡下手術	0.1回/月・床以上	4回/月以上	18.0%	12.3%	1.4%	1.1%	0.0%
がん	M	放射線治療（レセプト枚数）	0.1枚/月・床以上	4枚/月以上	9.3%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	N	化学療法（日数）	1.0日/月・床以上	40日/月以上	18.3%	2.5%	1.4%	2.2%	0.0%
救急	O	予定外の救急医療入院の人数	10人/年・床以上	33.3人/月以上	17.8%	12.3%	4.3%	0.0%	0.0%
重症度等	P	一般病棟用の重症度、医療・看護必要度を満たす患者割合	25%以上	25%以上	65.3%	42.6%	0.0%	0.0%	4.5%
上記K～Pのうち1つ以上を満たす					83.3%	58.2%	11.4%	27.2%	4.5%

※…主たる診療科が産科・産婦人科・小児科・小児外科であるものを除く。



（参考）平成28年度該当病床割合

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【埼玉県全体】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	備考
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	
	医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	

4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	各医療機関が報告した病床数 (H29病床機能報告)	2025年の必要病床数 (地域医療構想)
高度急性期 計	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	6,365床	5,528床
急性期 計	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	24,702床	17,954床
回復期 計	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	4,830床	16,717床
慢性期 計	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	13,013床	14,011床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	1,772床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	50,682床	54,210床

注：病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2とが突合しない等の事由から、分析対象に含まれない病床が3,736床ある。

	埼玉県
高度急性期	23床
急性期	1,007床
回復期	138床
慢性期	1,251床
休棟・未報告等	1,317床
計	3,736床

(参考) 未分析病床分 (各医療機関が報告した病床機能)

(参考) 平成28年度病床機能報告 定量基準分析結果 【埼玉県全体】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	許可病床数	病床稼働率	備考
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	80病棟	454人/日	733床	61.9%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・ 地域包括ケア病床等	高度急性期	71病棟	2,257人/日	2,852床	79.1%	
		急性期	292病棟	9,935人/日	12,713床	78.1%	
		回復期	257病棟	6,511人/日	9,968床	65.3%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	60病棟	2,367人/日	2,737床	86.5%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	44病棟	1,814人/日	2,027床	89.5%	
	医療療養病床	慢性期	147病棟	6,081人/日	6,837床	88.9%	
介護療養病床	慢性期	12病棟	512人/日	587床	87.2%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	26病棟	559人/日	581床	96.2%	
	産科の一般病床	急性期	61病棟	1,052人/日	1,550床	67.9%	
小児	小児入院管理料・小児科の 一般病棟等	高度急性期	3病棟	92人/日	116床	79.4%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	19病棟	337人/日	723床	46.7%	
		回復期	3病棟	61人/日	87床	70.5%	
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	4病棟	62人/日	97床	63.6%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	6病棟	65人/日	99床	65.3%	

4機能区分	該当病棟数	1日当たり入院患者数	許可病床数	病床稼働率	平成28年度病床機能報告において各医療機関が報告した病床数	地域医療構想における2025年の必要病床数
高度急性期 計	180病棟	3,362人/日	4,282床	78.5%	6,707床	5,528床
急性期 計	376病棟	11,386人/日	15,083床	75.5%	24,118床	17,954床
回復期 計	320病棟	8,939人/日	12,792床	69.9%	4,437床	16,717床
慢性期 計	209病棟	8,472人/日	9,550床	88.7%	12,965床	14,011床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	27病棟	46人/日	318床	14.4%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	2,145床	—
合計等	1,112病棟	32,205人/日	42,025床	76.6%	50,372床	54,210床

注：表の42,025床の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含まれない病床が8,347床ある。

	埼玉県
高度急性期	115床
急性期	2,497床
回復期	775床
慢性期	2,692床
休棟・未報告等	2,268床
計	8,347床

(参考) 未分析病床分 (各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【南部圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				南部圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	8病棟	61人/日	81床	75.0%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	4病棟	140人/日	160床	87.7%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	39病棟	1,429人/日	1,804床	79.2%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	22病棟	590人/日	812床	72.7%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	6病棟	251人/日	262床	95.6%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	1病棟	37人/日	42床	87.6%	
	医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	12病棟	428人/日	507床	84.5%	
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	1病棟	57人/日	60床	95.4%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	2病棟	10人/日	12床	86.6%	
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	10病棟	202人/日	254床	79.4%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	1病棟	23人/日	28床	82.9%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	2病棟	37人/日	50床	74.5%	
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	1病棟	15人/日	18床	82.4%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	1病棟	13人/日	24床	54.2%	

4機能区分	埼玉県計				南部圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	15病棟	235人/日	281床	83.5%	749床	609床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	52病棟	1,683人/日	2,126床	79.1%	2,508床	1,922床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	28病棟	841人/日	1,074床	78.3%	302床	1,623床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	15病棟	535人/日	633床	84.6%	802床	871床
入院料に関する報告がなかつた病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	3病棟	51人/日	97床	52.9%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	91床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	113病棟	3,345人/日	4,211床	79.4%	4,452床	5,025床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2とが突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	南部
高度急性期	23床	9床
急性期	1,007床	47床
回復期	138床	40床
慢性期	1,251床	96床
休棟・未報告等	1,317床	49床
計	3,736床	241床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【南西部圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				南西部圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	9病棟	33人/日	44床	75.1%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	10病棟	334人/日	429床	77.8%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	19病棟	680人/日	797床	85.3%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	23病棟	569人/日	893床	63.7%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	7病棟	234人/日	270床	86.7%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	11病棟	447人/日	477床	93.7%	
医療療養病床 介護療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	11病棟	439人/日	522床	84.1%		
	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	0病棟	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	1病棟	4人/日	4床	91.6%	
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	6病棟	50人/日	123床	40.4%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床		医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	2病棟	42人/日	67床	62.8%	
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	0病棟	0人/日	0床		放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	0病棟	0人/日	0床		

4機能区分	埼玉県計				南西部圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	20病棟	371人/日	477床	77.7%	325床	425床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	27病棟	772人/日	987床	78.2%	2,385床	1,685床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	30病棟	803人/日	1,163床	69.1%	275床	1,356床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	22病棟	886人/日	999床	88.7%	1,070床	1,311床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	0病棟	0人/日	0床		—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	15床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	99病棟	2,832人/日	3,626床	78.1%	4,070床	4,777床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	南西部
高度急性期	23床	14床
急性期	1,007床	295床
回復期	138床	5床
慢性期	1,251床	116床
休棟・未報告等	1,317床	14床
計	3,736床	444床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【東部圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				東部圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	11病棟	54人/日	77床	69.5%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	13病棟	305人/日	418床	73.0%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	55病棟	1,865人/日	2,304床	80.9%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	38病棟	1,019人/日	1,396床	73.0%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	16病棟	752人/日	774床	97.2%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	14病棟	575人/日	645床	89.2%	
医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	18病棟	671人/日	819床	81.9%		
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	0病棟	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	2病棟	2人/日	8床	30.6%	
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	15病棟	269人/日	334床	80.4%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	4病棟	96人/日	150床		64.3%
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	0病棟	0人/日	0床	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする	
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	2病棟	16人/日	34床		45.7%

4機能区分	埼玉県計				東部圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	26病棟	361人/日	503床	71.8%	154床	831床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	74病棟	2,230人/日	2,788床	80.0%	4,313床	2,783床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	54病棟	1,772人/日	2,170床	81.6%	945床	2,734床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	34病棟	1,261人/日	1,498床	84.2%	1,870床	2,587床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	7病棟	0人/日	53床		—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	289床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	195病棟	5,624人/日	7,012床	80.2%	7,571床	8,935床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	東部
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	60床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	288床
休棟・未報告等	1,317床	211床
計	3,736床	559床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【さいたま圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				さいたま圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	17病棟	98人/日	167床	59.0%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	15病棟	327人/日	581床	56.3%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	56病棟	1,807人/日	2,356床	76.7%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	30病棟	729人/日	1,059床	68.9%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	8病棟	333人/日	381床	87.4%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	4病棟	180人/日	192床	93.7%	
医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	16病棟	669人/日	840床	79.6%		
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	5病棟	225人/日	256床	88.0%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	8病棟	64人/日	138床	46.2%	
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	17病棟	229人/日	379床	60.5%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	7病棟	82人/日	204床	40.1%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	4病棟	85人/日	143床	59.3%	
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	1病棟	16人/日	22床	72.3%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	0病棟	0人/日	0床		

4機能区分	埼玉県計				さいたま圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	47病棟	571人/日	1,090床	52.4%	1,532床	1,039床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	78病棟	2,137人/日	2,900床	73.7%	3,515床	2,770床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	38病棟	1,062人/日	1,440床	73.8%	382床	2,301床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	25病棟	1,074人/日	1,288床	83.4%	1,578床	1,554床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	5病棟	16人/日	119床	13.6%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	129床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	193病棟	4,860人/日	6,837床	71.1%	7,136床	7,664床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	さいたま
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	54床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	148床
休棟・未報告等	1,317床	97床
計	3,736床	299床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【県央圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				県央圏域				備考
			該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病床	548人/日	835床	65.7%	7病床	43人/日	80床	53.4%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病床・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病床	1,858人/日	2,508床	74.1%	4病床	111人/日	152床	72.8%	
		急性期	343病床	11,780人/日	14,764床	79.8%	29病床	933人/日	1,154床	80.8%	
		回復期	262病床	6,604人/日	9,746床	67.8%	20病床	446人/日	698床	63.9%	
	回復期リハビリ病床	回復期	74病床	3,103人/日	3,448床	90.0%	5病床	180人/日	207床	86.9%	
	特殊疾患病床・障害者施設等	慢性期	59病床	2,457人/日	2,839床	86.5%	2病床	65人/日	82床	79.1%	
医療療養病床	慢性期	172病床	6,921人/日	8,067床	85.8%	16病床	640人/日	715床	89.5%		
介護療養病床	慢性期	9病床	370人/日	464床	79.8%	0病床	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病床	207人/日	342床	60.6%	0病床	0人/日	0床		
	産科の一般病床	急性期	93病床	1,488人/日	2,260床	65.8%	7病床	99人/日	126床	78.3%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病床等	高度急性期	11病床	183人/日	336床	54.5%	0病床	0人/日	0床	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	16病床	308人/日	533床	57.9%	1病床	11人/日	14床		79.0%
		回復期	2病床	26人/日	47床	54.4%	0病床	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病床	急性期	5病床	76人/日	114床	67.0%	2病床	44人/日	57床	77.1%	放射線治療の実施がある病床を急性期、ない病床を慢性期とする
		慢性期	7病床	82人/日	131床	62.7%	1病床	12人/日	15床	78.8%	

4機能区分	埼玉県計				県央圏域				各医療機関が報告した病床数 (H29病床機能報告)	2025年の必要病床数 (地域医療構想)
	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病床	2,797人/日	4,021床	69.6%	11病床	153人/日	232床	66.1%	415床	344床
急性期	457病床	13,652人/日	17,671床	77.3%	39病床	1,087人/日	1,351床	80.4%	1,793床	1,273床
回復期	338病床	9,733人/日	13,241床	73.5%	25病床	625人/日	905床	69.1%	245床	1,120床
慢性期	247病床	9,830人/日	11,501床	85.5%	19病床	716人/日	812床	88.2%	846床	797床
入院料に関する報告がなく分類できない病床の病床	35病床	102人/日	512床	20.0%	1病床	0人/日	6床		—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	131床	—
合計等	1,262病床	36,114人/日	46,946床	76.9%	95病床	2,582人/日	3,306床	78.1%	3,430床	3,534床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	県央
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	56床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	0床
休棟・未報告等	1,317床	68床
計	3,736床	124床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【川越比企圏域】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				川越比企圏域				備考
			該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病床	548人/日	835床	65.7%	7病床	70人/日	98床	71.1%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病床・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病床	1,858人/日	2,508床	74.1%	9病床	209人/日	272床	76.8%	
		急性期	343病床	11,780人/日	14,764床	79.8%	41病床	1,452人/日	1,764床	82.3%	
		回復期	262病床	6,604人/日	9,746床	67.8%	36病床	1,008人/日	1,428床	70.6%	
	回復期リハビリ病床	回復期	74病床	3,103人/日	3,448床	90.0%	11病床	488人/日	560床	87.1%	
	特殊疾患病床・障害者施設等	慢性期	59病床	2,457人/日	2,839床	86.5%	8病床	296人/日	376床	78.8%	
医療療養病床	慢性期	172病床	6,921人/日	8,067床	85.8%	30病床	1,325人/日	1,418床	93.5%		
介護療養病床	慢性期	9病床	370人/日	464床	79.8%	0病床	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病床	207人/日	342床	60.6%	7病床	127人/日	180床	70.6%	
	産科の一般病床	急性期	93病床	1,488人/日	2,260床	65.8%	14病床	254人/日	350床	72.7%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病床等	高度急性期	11病床	183人/日	336床	54.5%	3病床	78人/日	104床	75.2%	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病床	308人/日	533床	57.9%	0病床	0人/日	0床		
		回復期	2病床	26人/日	47床	54.4%	0病床	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病床	急性期	5病床	76人/日	114床	67.0%	0病床	0人/日	0床	放射線治療の実施がある病床を急性期、ない病床を慢性期とする	
		慢性期	7病床	82人/日	131床	62.7%	2病床	34人/日	50床		68.5%

4機能区分	埼玉県計				川越比企圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病床数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病床	2,797人/日	4,021床	69.6%	26病床	484人/日	654床	74.0%	1,752床	802床
急性期	457病床	13,652人/日	17,671床	77.3%	55病床	1,707人/日	2,114床	80.7%	2,344床	2,260床
回復期	338病床	9,733人/日	13,241床	73.5%	47病床	1,496人/日	1,988床	75.2%	997床	2,518床
慢性期	247病床	9,830人/日	11,501床	85.5%	40病床	1,656人/日	1,844床	89.8%	1,848床	2,072床
入院料に関する報告がなかつた病棟の病床	35病床	102人/日	512床	20.0%	5病床	1人/日	60床	2.4%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	363床	—
合計等	1,262病床	36,114人/日	46,946床	76.9%	173病床	5,343人/日	6,660床	80.2%	7,304床	7,652床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2とが突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	川越比企
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	247床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	61床
休棟・未報告等	1,317床	336床
計	3,736床	644床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果 【西部】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				西部圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	16病棟	120人/日	152床	79.0%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	7病棟	226人/日	269床	84.1%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	40病棟	1,447人/日	1,763床	82.1%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	36病棟	818人/日	1,302床	62.9%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	11病棟	428人/日	519床	82.5%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	8病棟	371人/日	420床	88.2%	
医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	33病棟	1,334人/日	1,594床	83.7%		
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	3病棟	88人/日	148床	59.4%		
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	0病棟	0人/日	0床		
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	9病棟	119人/日	281床	42.4%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	1病棟	18人/日	26床		67.4%
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	1病棟	18人/日	28床		62.9%
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	0病棟	0人/日	0床	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする	
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	1病棟	8人/日	8床		94.4%

4機能区分	埼玉県計				西部圏域				各医療機関が報告した病床数(H29病床機能報告)	2025年の必要病床数(地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	23病棟	346人/日	421床	82.3%	786床	694床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	50病棟	1,583人/日	2,070床	76.5%	2,914床	2,249床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	48病棟	1,264人/日	1,849床	68.4%	843床	2,370床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	45病棟	1,800人/日	2,170床	83.0%	2,534床	2,638床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	8病棟	30人/日	99床	30.1%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	363床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	174病棟	5,024人/日	6,609床	76.0%	7,440床	7,951床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	西部
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	162床
回復期	138床	48床
慢性期	1,251床	372床
休棟・未報告等	1,317床	249床
計	3,736床	831床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【利根】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				利根圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	6病棟	32人/日	46床	68.6%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	4病棟	163人/日	177床	92.0%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	30病棟	1,092人/日	1,383床	79.0%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	27病棟	696人/日	1,014床	68.6%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	7病棟	308人/日	337床	91.5%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	8病棟	392人/日	436床	90.0%	
医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	11病棟	418人/日	467床	89.5%		
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	0病棟	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	0病棟	0人/日	0床		
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	5病棟	97人/日	113床	85.4%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床	医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	1病棟	6人/日	40床		14.0%
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床		
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	0病棟	0人/日	0床	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする	
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	0病棟	0人/日	0床		

4機能区分	埼玉県計				利根圏域				各医療機関が報告した病床数 (H29病床機能報告)	2025年の必要病床数 (地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	10病棟	194人/日	223床	87.1%	232床	426床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	36病棟	1,194人/日	1,536床	77.7%	2,445床	1,580床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	34病棟	1,004人/日	1,351床	74.3%	502床	1,448床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	19病棟	810人/日	903床	89.7%	1,080床	1,176床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	2病棟	4人/日	24床	14.6%	—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	251床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	101病棟	3,206人/日	4,037床	79.4%	4,510床	4,630床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	利根
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	57床
回復期	138床	45床
慢性期	1,251床	120床
休棟・未報告等	1,317床	251床
計	3,736床	473床

(参考) 未分析病床分 (各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【北部】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				北部圏域				備考
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	6病棟	38人/日	90床	42.5%	区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	1病棟	43人/日	50床	86.9%	
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	29病棟	899人/日	1,220床	73.7%	
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	24病棟	587人/日	971床	60.5%	
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	2病棟	93人/日	98床	94.7%	
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	2病棟	88人/日	109床	81.0%	
	医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	19病棟	789人/日	923床	85.5%	
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	0病棟	0人/日	0床			
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	0病棟	0人/日	0床		
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	10病棟	169人/日	300床	56.5%	
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床		医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	1病棟	14人/日	43床	31.8%	
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	1病棟	8人/日	19床	41.9%	
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	1病棟	2人/日	17床	9.9%	放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	0病棟	0人/日	0床		

4機能区分	埼玉県計				北部圏域				各医療機関が報告した病床数 (H29病床機能報告)	2025年の必要病床数 (地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	7病棟	82人/日	140床	58.4%	420床	327床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	41病棟	1,083人/日	1,580床	68.6%	2,133床	1,258床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	27病棟	688人/日	1,088床	63.3%	230床	1,066床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	21病棟	877人/日	1,032床	85.0%	1,033床	791床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	4病棟	0人/日	54床		—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	123床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	100病棟	2,730人/日	3,894床	70.1%	3,939床	3,442床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2が突合しない等の事由から、分析対象に含められない病床がある。

	埼玉県	北部
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	0床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	20床
休棟・未報告等	1,317床	25床
計	3,736床	45床

(参考) 未分析病床分(各医療機関が報告した病床機能)

平成29年度病床機能報告 定量基準分析結果【秩父】

大区分	入院料・診療科	4機能区分	埼玉県計				秩父圏域				備考	
			該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
成人の医療等	救命救急・ICU等	高度急性期	87病棟	548人/日	835床	65.7%	0病棟	0人/日	0床		区分線1・区分線2によって高度急性期・急性期・回復期に区分	
	一般病棟・地域包括ケア病床等	高度急性期	67病棟	1,858人/日	2,508床	74.1%	0病棟	0人/日	0床			
		急性期	343病棟	11,780人/日	14,764床	79.8%	5病棟	177人/日	219床	80.7%		
		回復期	262病棟	6,604人/日	9,746床	67.8%	6病棟	141人/日	173床	81.7%		
	回復期リハビリ病棟	回復期	74病棟	3,103人/日	3,448床	90.0%	1病棟	36人/日	40床	90.5%		
	特殊疾患病棟・障害者施設等	慢性期	59病棟	2,457人/日	2,839床	86.5%	1病棟	5人/日	60床	9.0%		
	医療療養病床	慢性期	172病棟	6,921人/日	8,067床	85.8%	6病棟	208人/日	262床	79.4%		
介護療養病床	慢性期	9病棟	370人/日	464床	79.8%	0病棟	0人/日	0床				
周産期	MFICU・NICU・GCU	高度急性期	20病棟	207人/日	342床	60.6%	0病棟	0人/日	0床			
	産科の一般病床	急性期	93病棟	1,488人/日	2,260床	65.8%	0病棟	0人/日	0床			
小児	小児入院管理料・小児科の一般病棟等	高度急性期	11病棟	183人/日	336床	54.5%	0病棟	0人/日	0床		医師・看護師の配置要件等を勘案し、入院料の種類に応じて高度急性期・急性期・回復期に区分	
		急性期	16病棟	308人/日	533床	57.9%	0病棟	0人/日	0床			
		回復期	2病棟	26人/日	47床	54.4%	0病棟	0人/日	0床			
緩和ケア	緩和ケア病棟	急性期	5病棟	76人/日	114床	67.0%	0病棟	0人/日	0床		放射線治療の実施がある病棟を急性期、ない病棟を慢性期とする	
		慢性期	7病棟	82人/日	131床	62.7%	0病棟	0人/日	0床			

4機能区分	埼玉県計				秩父圏域				各医療機関が報告した病床数 (H29病床機能報告)	2025年の必要病床数 (地域医療構想)
	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率	該当病棟数	1日当たり入院患者数	基準該当病床数	病床稼働率		
高度急性期	185病棟	2,797人/日	4,021床	69.6%	0病棟	0人/日	0床		0床	31床
急性期	457病棟	13,652人/日	17,671床	77.3%	5病棟	177人/日	219床	80.7%	352床	174床
回復期	338病棟	9,733人/日	13,241床	73.5%	7病棟	178人/日	213床	83.4%	109床	181床
慢性期	247病棟	9,830人/日	11,501床	85.5%	7病棟	214人/日	322床	66.3%	352床	214床
入院料に関する報告がなく分類できない病棟の病床	35病棟	102人/日	512床	20.0%	0病棟	0人/日	0床		—	—
休棟・病床機能報告に無回答の病床	—	—	—	—	—	—	—	—	17床	—
合計等	1,262病棟	36,114人/日	46,946床	76.9%	19病棟	568人/日	754床	75.3%	830床	600床

注：「合計等」欄の許可病床数の他に、病床機能報告に未報告部分がある・病床機能報告の様式1と様式2とが突合しない等の事由から、分析対象に含まれない病床がある。

	埼玉県	秩父
高度急性期	23床	0床
急性期	1,007床	29床
回復期	138床	0床
慢性期	1,251床	30床
休棟・未報告等	1,317床	17床
計	3,736床	76床

(参考) 未分析病床分 (各医療機関が報告した病床機能)

各圏域の定量基準による機能別病床稼働率（平成29年度報告）

	埼玉県	南部	南西部	東部	さいたま	県央	川越比企	西部	利根	北部	秩父
高度急性期	69.6%	83.5%	77.7%	71.8%	52.4%	66.1%	74.0%	82.3%	87.1%	58.4%	
急性期	77.3%	79.1%	78.2%	80.0%	73.7%	80.4%	80.7%	76.5%	77.7%	68.6%	80.7%
回復期	73.5%	78.3%	69.1%	81.6%	73.8%	69.1%	75.2%	68.4%	74.3%	63.3%	83.4%
慢性期	85.5%	84.6%	88.7%	84.2%	83.4%	88.2%	89.8%	83.0%	89.7%	85.0%	66.3%

